村 石 昭 三

(平成6年9月30日受理)

# Making of the Discipline Phrase Samples for Children

Shozo Muraishi

(Recieved September 30, 1994)

### 1 問題

幼児に対する保育者の語りかけは、保育を進める上で、幼児とかかわる中核的な活動であり、1993年に日本国語教育学会の幼稚園・保育所部会が関東・東北地区でアンケート調査をした結果では、最も関心のある課題としてあげられたのが「幼児へのことばかけ」であった。従来「語りかけ・ことばかけ」の資料としては、主として成人と幼児との対話語録や育児語の収集などが見られた。本研究では、特に育児文化の継承、創造としての「躾」(しつけ)ことばの成句を集め、社会変化を踏まえた、家庭及び幼稚園・保育所の特徴をとらえ、その用例集の作成を目指す。

ところで、「躾」ことばの成句に関する調査は、すでに村石が国立国語研究所において、1970年、東北、東京、近畿の3地区の家庭を対象にした「お子さんの言語生活についてのアンケート」調査を行った。そこで、本研究ではその資料を整理し、現在、得つつある資料との25年間の経年比較を行う資料とすることになる。なお、そのアンケート調査は、国立国語研究所『幼児の語彙能力』、調査の一部として行われた。

### 2 アンケート調査の内容

おかあさんがお子さんにお話しになることばについておたずねします.

1. お子さんをしつけるとき、お使いになっていることわざや格言のようなものがありましたら、お書きください。

(例) 1. ごはんを残すと目がつぶれる

児童学科 教育心理学研究室

#### 2. 泣くとおまわりさんが連れにくる

2. あなたが幼児のころによく聞かされた, ことわざ や格言など「しつけのことば」を覚えていましたら, お書きください.

なお、アンケート調査はすべて幼児の属する園を通じて依頼され、840家庭から回収された。回収率は95%。

## 3 成句集の作成と見方

回収されたアンケートに記入のあった成句は、起句と 結句に分け、その起句は行為のキー・ワードを意味別に 分け、50音順に配列した。

(例) 起句=ごはんを残すと (キー・ワード=ごはん) 結句=目がつぶれる (キー・ワード=目)

その上, 大項目のうち, 重要な意味領域 29を特定項目とし, 用例数 2 以上の大項目を含む92項目にまとめた. 特定項目29は次の通りである. ( ) は結句の 1 例.

- 01 足でけると(足が曲がる)
- 02 急がば (まわれ)
- 03 言うことを聞かぬと(物置きへ入れる)
- 04 いたずらすると(倉へ入れる)
- 05 一銭を笑うものは(一銭に泣く)
- 06 うそをつくと(舌を抜かれる)
- 07 男の子は(泣くな)

- 08 ごはんをこぼすと(目がつぶれる)
- 09 ごはんを食べて寝ると(牛になる)
- 10 ごはんを食べないと(大きくならない)
- 11 ごはんを残すと(目がつぶれる).
- 12 敷居をふむと(お父さんの頭をふんだことになる)
- 13 自分のことは(自分でしなさい)
- 14 好き嫌いなく食べると(頭がよくなる)
- 15 食べ物を粗末にすると(目がつぶれる)
- 16 テーブルの上にあがると(足が曲がる)
- 17 テレビをそばで見ると(目が悪くなる)
- 18 泣くと(おまわりさんが呼びにくる)
- 19 早起きは(三文の徳)
- 20 火遊びをすると(おねしょする)
- 21 人のふりみて(わが身をなおせ)
- 22 へそを出していると(へそをとられる)
- 23 返事は(はっきり「ハイ」)
- 24 物を粗末にすると (バチがあたる)
- 25 三つ子の魂 (百まで)
- 26 夜, 口笛を吹くと(へびが出る)
- 27 夜, 爪を切ると (親の死にあえぬ)
- 28 わが身をつねって(人の痛さを知れ)
- 29 悪いことをすると(おまわりさんが連れにくる) 本報告は、起句に限った上で、回答者がわが子に言っ

表1 『躾ことば』 大項目用例数 (A)

対象		A	Α	
部	A • 1	A • 2	A • 3	
H 273	特定	用例数	用例数	計
内 容	項目	2以上	2以上 1	
番号	01-29	30 - 92	なし	
ア	187	77	12	276
カ	247	39	8	294
サ	52	23	12	87
ġ	29	37	8	74
ナ	36	21	6	63
ハ	27	37	9	73
マ	22	19	3	44
t	34	28	8	70
ラ	0	0	1	1
ワ	33	0	. 1	34
計	667	281	68	1016

た躾ことばを「A」(アンケート1), 回答者自身が親から言われた躾ことばを「B」(アンケート2) とした.

A, B別に各行ごとの用例数をまとめると,表1,表2の通りになる。

作成の細目は次の通りである.

- ① 起句+結句の内容が同義とみなされるものの用例数を特定項目ごとにまとめた表である.
- ② 表はA, Bともそれぞれ3部に分けた.

A • 1, B • 1

- ・特定の29大項目についての表である.
- 「特定」欄について

○…起句の中に指定大項目と同一表現あり.

×…起句の中に指定大項目と同一表現なし.

A • 2, B • 2

- ・大項目の単独あるいは統合に関係なく用例数2以上 の大項目についての表である。
- 「特定 | 欄について
- ○…集計用紙欄外に第1次指定の○印がつけられた 起句を大項目とした。

×…第2次指定の大項目とした。

A • 3, B • 3

・A・1, B・1該当項目以外で用例数1の大項目に ついての表である。

表2『躾ことば』大項目用例数 (B)

対象		F	3	
部	B • 1	B • 2	В•3	
क्ता वंद	特定	用例数	用例数	計
内 容	項目	2以上	11	рI
番号	01-29	30-92	なし	
ア	101	36	27	164
カ	295	27	17	339
<del>サ</del>	26	37	9	72
g	11	16	15	42
ナ	21	19	6	46
ハ	84	24	20	128
マ	17	6	7	30
ヤ	53	32	5	90
ラ	0	0	6	6
ワ	31	2	11	34
計	639	199	113	951

- よく知られている「ことわざ」については大項目/ 小活字\*(腹/八分目\*)\*小活字は結句例
- ③ A・1, A・2, B・1, B・2の表記要領は略号で示す
- (プ・・・大項目番号 (イ)・・・大項目起句 (ウ)・・・特定・指定 (エ)・・・ 用例数 (オ)・・・大項目表記に統合した起句
- ④ A・3、B・3は原則として大項目起句のみ.

# 4 『躾ことば』大項目の起句表 [A・1 667例]

- (プ) 01 (イ) 足でけると (ウ) 〇 (円)
  - (オ) 足でけったり帽子等ふんだりすると/足で他 人をけっていると/足で人をぶったり物事を すると/足をあげると/
- (ア) 02 (イ)急がば
- (7) (1) (8)
- (オ) 急ぐときは/
- (ア) 03 (イ)言うことを聞かぬと (ウ) × (エ) 31
  - (オ) 言うことが聞けないなら/言うこと聞かないと/言う事きかなければ/言うことを聞かない子は/言う事をきかないでいると/言う事を聞かないと/言う事を聞かない場合/言う事を聞かんと/わがままを言った場合は/
- (ア) 04 (イ)いたずらすると
- (b) × (x) 7
- (オ) いたずらしたり、うそをついたり/いたずら や、やんちゃうを言う/いたずらをすると/
- (ア) 05 (イ)―銭を笑うものは
- (b) × (x) 1
- (オ) 一円を笑う者は
- (プ) 06 (イ)うそをつくと (ウ) 〇 (エ) 123
  - (オ) うそつきすると/うそつきは/うそは/うそばかりついていると/うそを言う子は/うそを言うと/うそを言ったら/うそを言ったり、人の物を取ったりすると/うそを言っても/うそをついたら/うそをついたり、お母さんに隠しごとをしても/うそをついたり、どろばうをすると/うそをつく子は/うそをつくのは/うそをつけば/
- (ア) 07 (イ)男の子は
- (r) O (x) 10
- (オ) 男の子のくせに/

(ア) 08 (イ)ごはんをこぼすと

- (ウ) 〇 (エ) 34
- (オ) 苦労して出来た米だから/ごはんをこぼさないように/ごはん粒を粗末にすると/ごはん粒をむないと/ごはんをきれいに食べないと/

ではんをこぼしたら/ごはんをこぼしたり残すと/ごはんをこぼして食べると/ごはんをこぼして拾わず踏んだりすると/ごはんをこばしてもそのままにしていると/ごはんを粗末にすると/ごはんをふんづけたりすると/米一粒に/米を捨てると/

- (オ) 09 (イ)ごはんを食べて寝ると (ウ) 〇 (エ) 141
  - (オ) ごはんがすんだ後寝ると/ごはんの後ごろご ろしていると/ごはんの後すぐ寝そべったり すると/ごはんの後すぐ寝ると/ごはんの後 すぐ横になると/ごはんのすぐ後で寝ころぶ と/ごはんのすぐ後で寝ると/ごはんのすん だ後、横になって寝れば/ごはんの食べた後 すぐに寝ると/ごはんの食べだちで横になる と/ごはんの途中や食後すぐ寝そべると/ご はんを食べた後すぐに寝ころぶと/ごはんを 食べた後すぐ寝ると/ごはんを食べた後すぐ 構になると/ごはんを食べた後寝たりすると /ごはんを食べた後寝ると/ごはんを食べた 後構になると/ごはんを食べてからすぐ寝る と/ごはんを食べてからすぐ寝るので/ごは んを食べてからすぐ横になると/ごはんを食 べてすぐに寝そべる時/ごはんを食べてすぐ に寝ると/ごはんを食べてすぐに横になった ら/ごはんを食べてすぐ寝ころぶと/ごはん を食べてすぐ寝ころんだりすると/ごはんを 食べてすぐ寝たら/ごはんを食べてすぐ寝る と/ごはんを食べてすぐ寝るのは/ごはんを 食べてすぐ構になったりした時など/ごはん を食べてすぐ横になると/ごはんを食べて横 になると/ごはんを食べながら寝ると/ごは んを食べるとすぐ寝ると/ごはんを食べると すぐ構に寝そべると/ごはんを食べるなり横 になると/食後すぐ寝ると/食後すぐ横にな ると/食事が終わってすぐ横になると/食事 がすんですぐ横になると/食事後すぐ寝ると /食事したあとすぐ横になると/食事したあ と寝ころぶと/食事してすぐ横になると/食 事中寝そべると/食事の後すぐ寝ると/食事 の後すぐ構になると/食事の後横になると/ 食事をしてすぐ寝ると/食事をすませてすぐ に寝ると/食べたあとすぐ横になると/食べ

た後すぐ横に寝ると/食べた後にすぐ寝ると /食べてすぐ寝ると/食べてすぐ横になると /食べものを口にして寝ると/寝そべって食 べたりすると/寝そべって食べると/寝て食 べると/寝て物を食べると/寝ながら食物を 食べると/模ながら食べると/寝ながら物を 食べると/横になって食べると/横になって 物を食べると/

- (ア) 10 (イ)ごはんを食べないと (ウ) 〇 (エ) 14
  - (オ) ごはんをいっぱい食べないと/ごはんをたく さん食べないと/ごはんをたくさん食べなけ れば/たくさん食べないと/
- (ア) 11 (イ)ごはんを残すと (ウ) 〇 (エ)
  - (オ) おかずを残すと/ごはん残す子は/ごはん残 すのは/食べ物を残すと/
- (ア) 12 (イ)敷居を踏むと
- (<del>)</del>) (<u>)</u> (<u>)</u>
- (オ) 敷居とか畳の黒いへりを/敷居に上がると/ 敷居にのるのは/敷居・枕には/敷居を踏ん だら/
- (ア) 13 (イ)自分の事は

ると/

- (r) O (x) 15
- (オ) 自分の事を/自分のものをあとしまつしない と/自分のものを整頓しないと/
- (ア) 14 (水子き嫌いなく食べると (ウ) (エ) 29
  (オ) 好き嫌い言わずに何でも食べると/好き・嫌いするとき/好き嫌いのない子が/好き嫌いを言うけど/好き嫌いをすると/好き嫌いをすれば/好きなものだけ食べると/食物何でもいただくと/食べ物の好き嫌いを言うと/食べ物の好き嫌いをすると/食べ物を好き嫌いすると/何でも食べないと/何でも食べる子は/何でももりもり食べる子は/物嫌いす
- (ア) 15 (イ)食べ物を粗末にすると (ウ) (エ) 12(オ) 食べ物を無駄にすると/食べられる物を粗末にすると/食べる物を粗末にすると/
- (ア) 16 (イ)テーブルの上にあがると (ウ) × (エ) 13
  (オ) お膳に腰掛けると/お膳に座ると/机の上に座ると/机の上に乗ると/テーブル、新聞、本に上がると/テーブルに上がると/テーブルに足を上げたり腰を掛けると/テーブルに座ったり立ったりすると/テーブルに座ると

 (ア) 17 (イ)テレビをそばで見ると (ウ) × (エ) 4
 (オ) テレビをあまりそばで見ていると/テレビを 近くで見ると/テレビを見る時は/テレビを 見る時離れて見ないと/

- (ア) 18 (イ)泣くと (ウ) (エ) 36 (オ) うそ泣きすると/泣いたりしてると/泣いてばかりいると/
- (ア) 19 (イ)早起きは
- (ウ) 〇 (工) :

(t) /

- (ア) 20 (イ)火遊びをすると (ウ) × (エ) 18
  - (d) 火遊びすると/火遊びをしたら/火なぶりすると/火にいたずらすると/火をいじると/マッチ―本/マッチや火遊びをすると/マッチをいたずらすると/
- (オ) 21 (イ)人のふりみて (オ) /
- (ウ) 〇 (エ) 2
- (ア) 22 (イ)へそを出していると (ウ) (エ) 6(オ) へそを出すと/湯から上がった時すぐ着物を着ないと/
- (ア) 23 (イ)返事は
- (<del>)</del>) × (<u>x</u>) 0

(<del>t</del>) /

- (ア) 24 (イ)物を粗末にすると (ウ) 〇 (エ) 21
  - (オ) 品物を大切にしないと/物を粗末にした時/ 物を粗末にする子は/物を粗末にする人は/ 物を大事に扱わないと/物を大事にしないと /物を大切にしないと/物を無駄にすると/
- (ア) 25 (イ)三つ子の魂
- (7) ( (1) 1

(<del>t</del>) /

- (ア) 26 (イ)夜, 口笛を吹くと (ウ) 〇 (エ) 27
  - (オ) 夜大きな音(笛を吹いたり物をたたく音)を 出すと/夜大きな音を立てると/夜おそくま でキャキャほたえていると/夜暗くなってか らさわがしくすると/夜高い声や笛をならす と/夜笛・ハーモニカを吹くと/夜笛や口笛 を吹くと/夜笛をならすと/夜笛を吹いたり すると/夜笛を吹くと/夜やかましく言うと
- (ア) 27 (イ)夜, 爪を切ると
- (7) (1) 6

(オ) 夜/---夜は/

- (ア) 28 (イ)わが身をつねって (ウ) 〇 (エ)
- (オ) / (ア) 29 (イ)悪いことをすると
- (†) ( (1) 33

1

- (オ) /悪い遊びをすると/悪いことすると/悪い事はいけません/悪い事ばっかりすると/悪いことをしたり言うことを聞かなかったりした時/悪い事をしたりうそをついたりするのを/悪い事をして言う事を聞かなかったら/悪い事をすれば/悪い事を人にすると/わるさをすると/
- 5 『躾ことば』大項目の起句集 [A・2 281 例]
- (プ) 30 (イ)朝顔を洗わないと (ウ) × (エ) 2 (オ) 今朝顔を洗わないと/
- (プ) 31 (イ)朝にある事 (ウ) × (エ) 2 (オ) 朝に泣くと/
- (ア) 32 (イ)歩いて食事をすると (ウ) × (エ) 17
- (オ) 遊びながらごはんを食べると/おしゃべりして食べると/行儀よくごはんを食べないと/ ごはんの時こごとを言うと/ごはんを食べる時行儀よくしないと/ごはんを食べる時におこると/ごはんを食べる時よそ見をしたら/ 食事中に背伸びをすると/食事のあと/食事の途中で立ったりあばれたりすると/食事をする時にあくび・身体のびをしたりすると/ 外で物を食べていると/立って食べると/食べる時口音出すのは/道を歩きながらお菓子など食べると/
- (プ) 33 (イ)遊んだ後は (ウ) × (エ) 2 (オ) 後片付けしないと/
- (プ) 34 (イ)あまいものばかり食べると(ウ) × (エ) 2 (オ) チョコレートを食べると/
- (ア) 35 (イ)あわてるコジキは (ウ) (エ) 2 (オ) あわてるカニは/
- (ア) 36 (イ)いいかげんにしないと (ウ) × (エ) 4(オ) あまりきかないとき/3回言って分からない時は/何回も注意される/
- (プ) 37 (イ)家の中で口笛を吹くと (ウ) × (エ) 2 (オ) 口笛を家の中で吹くと/
- (ア) 38 (イ)いじわるをすると
  (ウ) (エ) 19
  (オ) いじわるする子も/いじわるすると/いじわるをしたり小さい子などをいじめると/自分がされていやな事は/自分がやられていやな事は/自分に嬉しくない事を/自分にされていやな事は/自分のいやな事は/人が困る事

やいたずらのひどい時/人にいじわるすると /人に言われて自分が悲しい事やいやな事は /人をたたいたりすると/人をにらむと/人 をぶつと/

- (プ) 39 (イ)—日良い子だと (ウ) × (エ) 3 (オ) お利口さんにしないと/良い子か悪い子か/
- (オ) 40 (イ)いつでも、どんな時でも (ウ) (エ) 6(オ) いつでもどこでも/いつも/神様はいつどこでも/だれもいない所でいたずらしても/
- (プ) 41 (イ)おそい事は (ウ) × (エ) 4 (オ) 急いでやらないと/ぐずぐずする子供は/
- (ア) 42 (イ)おそくまで遊んでいると (ウ) 〇 (エ) 12
  - (オ) おそくまで外で遊んでいると/暗くなるまで遊んでいると/日ぐれ時にかくれんぼすると /夕方おそくまで外で遊んでいると/夕方お 寺の鐘が鳴ったら/夕方になっても外で遊ん でいる時/夜おそくまで遊んでいると/夜お そくまで外で遊んでいると/夜暗くまで外で 遊ぶと/夜外で鬼ごっこをしていると/
- (プ) 43 (イ)帰りがおそいと (ウ) (エ) (オ) 帰りがおそくなると/みちくさしてると/
- (プ) 44 (イ)金で遊んだら (ウ) (エ) 4 (オ) 金を使うと/金を使ったら/
- (ア) 45 (イ)がまん強くがんばる子は (ウ) × (エ) 3(オ) 亀さんのように一生懸命がんばらないと/玉みがかざれば/
- (7) 46 (イ)靴を汚く脱いでおくと (ウ) × (エ) 4(オ) 履物が乱れている家は/履物は/履物をきちんと脱がないと/
- (プ) 47 (刈車は (ウ) (エ) 3 (オ) 狭い道から広い道へと飛び出すと/
- (ア) 48 (イ)口ごたえばっかりしていたら

(ウ) × (エ) 3 (オ) 横着言うと/感謝しないで文句ばかり言って

- (オ) 横看言うと/感謝しないで文句ばかり言って いると/
- (プ) 49 (イ)けがをしたら (ウ) × (エ) 2 (オ) けがをしないように/
- (プ) 50 (イ)下駄や履物は (ウ) × (エ) 2 (オ) 新しい履物をはいておりると/
- (プ) 51 (イ)けんか (ウ) (エ) 7 (オ) お姉ちゃんとけんかすると/けんか等した時に/けんかなした時での時によっ

					(d) テレビばかり見ていると/テレビばかり見て				
4	ては/けんかをすると/		( <del>-</del> )	c	ると				
(77)	52 (イ)子供は	(7) (	(工)	6	(ア) 66 (イ)手を洗わないと (ウ) ○ (エ) 5				
	(オ) 子を見て/	(1) O	(-\	0					
( <i>T</i> )	53 (イ)ごはんがおそいと		( <del>T</del> )	2					
	(オ) ごはんをいつまでも食べる			_	/手を良く洗わないと/				
(T)	54 (イ)さるも	(ウ) ×	( <del>T</del> )	3					
	( <del>x</del> ) /				(オ) 遠い所を一人歩きすると/遠くへ遊びに行く				
(P)	55 (イ)ザルをかぶると			4					
	(オ) 籠をかぶると/かご(買	<b>物かご・台</b>	所のも	<b>ドル</b> )					
	等かぶると/				(オ) だれとでも/友達と仲良くしないと/友達の				
(F)	56 (イ)三歩下がって		( <del>I</del> )	3					
	(オ) 自分より大きな人とお話	をする時に	こは/	年上					
	の人の頭に手を上げるとん				(オ) 小正月に子供が泣くと/泣き虫といじわるは				
( <del>7)</del>	57 (イ)失敗は	(ウ) ×	(工)	3					
	( <del>1</del> ) /				(プ) 70 (イ)なせば (ウ) 〇 (エ) 4				
(T)	58 (4)自分が悪いことをしたら								
	(オ) 自分がしかられるような	事をした時	寺は/		(ア) 71 (イ)肉・魚を食べないと (ウ) × (エ) 2				
(T)	59 イイ)知らない人とは	(ウ) ×	( <del>1</del> )	4	(オ) 小魚は骨ごと食べないと/				
	(オ) 遊んでいる時知らない人	からさそれ	っれて	<b>6</b> /	´ (プ) 72 (イ)寝る子は (ウ) × (エ) 4				
	知らない人といっしょに	ついていく	(と/:	知ら	(オ) 眠らないと/				
	ない人には/				(ア) 73 (イ)寝る前にあまい物を食べると				
<b>(7)</b>	60 (4)外で元気に運動しないで	家の中ばな	<b>ゅりで</b> :	遊ん	(i) × (x) 2				
	でいると	(ウ) ×	(工)	2	(オ) 寝る前にお菓子を食べると/				
	(オ) よく歩かないと/				(ア) 74 (イ)はさみまたぐと (ウ) 〇 (円) 5				
(T)	61 (イ)外へおしっこすると	(ウ) ×	(工)	2	(オ) 切れものやあぶないものをもつと/はさみを				
	(オ) つばをはくと/				またぐと/刃物をまたいだら/刃物をまたぐ				
(7)	62 (イ)他人の事をあまり悪口言	うと			٤/				
		(ウ) ×	<del>(1)</del>	2	(ア) 75 (イ)箸から箸へ渡すのは (ウ) ○ (エ) 2				
	(オ) 悪口を言ったり人にたん	をするとノ	/		(オ) 箸のはさみっこは/				
( <i>T</i> )	63 (イ)他人のものを取ったりす	ると			(ア) 76 (イ)働く人に (ウ) × (エ) 2				
		(7)	(工)	10	) (オ) 働かないと/				
	(オ) 他人の品物(店を含む)	を持って。	くると	/他	2. (才) 77 (イ)早く寝ないと (ウ) ○ (エ) 5				
	人のものを/他人のもの	をだまって	てもっ	てき	( <del>/</del> ) /				
	たら/だまって物を取る	と/人の\$	勿をと	った	(プ) 78 (イ)早寝早起き (ウ) × (エ) 2				
	りすると/人の物をとると	上/他の家	の物を	黙っ	オ) 早寝早起きを守らないと/				
	て持ってくると/仏様に	おいてある	るお米	をと	: ⑺ 79 ⑴歯をみがかないと ⑺ 〇 臼 5				
	ると/				(t) 歯をちゃんとみがかないと/歯をみがかなかっ				
(T)	64 (イ)小さい人には	(ウ) (	(工)	7	たら/寝る前に歯をみがかないと/				
	(オ) 妹をいじめると/弟をい	じめるとん	/女の	子に	(プ) 80 (イ)人には (ウ) × (エ) 2				
	乱暴すると/兄弟は/小								
	は/小さな子をいじめる				(ア) 81 (イ)人にめいわくを掛けない様(ウ) × (エ) 2				
(F)	65 (イ)テレビを見すぎると		( <u>T</u> )	4	(i)				
(7)	00 (0) = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	• • •		-					

(T)	82 (イ)風呂に入らないと	( <del>')</del> ) (	( <del>1</del> )	2	うめぼしを捨てると	大きな声を出すと
	( <del>t</del> ) /				お母さんの鏡を割ると	おこると
(T)	83 (イ)本に上がると	(ウ) 🔘	( <u>T</u> )	10	おしっこがまんすると	落ちたごはんを食べると
	(オ) 紙に書いた物や鉛筆等に	こ上がると/	どんが	な本	親はだませても	紙を粗末にすると
	でも足で踏むと/人の頭	頂をまたいだ	り本領	等に	聞くは一時の恥	行儀が悪いと
	足を上げると/本の上に	こ立つと/本	の上に	この	口を洗わずして物を食べた	6
	ると/本のページをめく	(る時は/本	や新	間等	心に/太陽*	
	踏みつけたりした場合/	/本を大切に	しない	八	こたつの中で足をバタバタ	すると
	は/本を踏むと/				ごはん茶わん・食器類をやス	かましくたたく
(7)	84 (イ)枕を踏んでは	(ウ) ×	( <u>T</u> )	3	転ばぬさきの/つえ*	仕事する時も
	(オ) 帽子をまたぐと/枕に四	<b>基ると</b> /			仕事をかたづけて	親しい仲にも/礼儀ありぉ
(7)	85 (イ)負けるが	(ウ) 🔘	( <del>I</del> )	5	しっかり勉強しないと	自分で責任を持って
	(#) /				自分にしてほしいと思う事に	<b>t</b>
(T)	86 (イ)味噌汁を御飯にかけて食	tべると			正直の頭に/神宿る*	
		(7)	( <del>工</del> )	5	食事食べないのであると (お	5る?)
	(オ) 朝御飯に味噌汁をかける	と/あたた	かい彼	郇飯	食事の時は	
	に湯をかけてたべると/	′御飯に汁を	かけた	<b>:</b> り	ソックスをはいて寝ると そ	そんなことをすると
	した時など/赤飯にお湯	をかけると	/		そんなすわりかたをしている	3 E
<b>(7)</b>	87 (イ)むだ使いすると	(7)	( <del>*</del> )	6	他の人の真似ばかりしても	玉子ばかり食べると
	は) 子供がむだづかいすると	/なんでも	そまっ	に	ちりもつもれば つばをから	けられると
	すると/				出掛けに爪を切ると 動物を	<b>といじめると</b>
( <del>7</del> )	88 (イ)約束を守らないと	(ウ) 🔘	( <del>1</del> )	3	動物をかわいがる人は 戸の	つさんに登ると
	は) 約束が守れないなら/				長泣きすると 泣き面に/	≱が刺す∗
(7)	89 (イ)野菜を食べないと	(ウ) ×	( <del>1</del> )	6	七度さがして にくまれ子/	′世にはばかる*
	は) 人参を食べると/ホウレ	ン草を食べ	ると/	′ポ	寝る前に飲み物を飲みすぎる	5 E
	パイの好きな/				残り物には/福がある* に	はなをかまないと
(T)	90 (イ)洋服をたたまないで寝る	と(ウ) ×	( <del>I</del> )	3	花をむしると 腹/八分目*	•
	(オ) 寝る前に自分の洋服をき	ちんとたた	まない	۲۰	左で字を書くと	
	<b>/夜寝る時洋服をきちん</b>		–	•	ピアノのおけいこをしなかっ	たら
(T)	91 (イ)夜おそくまで起きている	と(ウ) ()	( <del>T)</del>	9	一人で遊びに行くと 一人で	で食べると
	(オ) 何時までも寝ないと/遅	くまで起き	ている	٤	病気でもないのに休むと 遊	<b>逐事のない子は</b>
	/決まった時間に寝なけ				魔法使いのおばあさんは	
	起きていると/夜遅く寝	ると/夜遅り	くまで	寝	ミイラとりが/ミイラになる	*
	ないと/				やんちゃしてもいいが ゆだ	<b>ぶん/たいてき*</b>
<b>(7)</b>	92 (イ)夜泣くと	(ウ) 🔘	(工)	7	洋服を一人で着たのは 夜ね	しょをすると
	は) 晩に泣くと/夜なんか泣	くと/			世の中は 夜お金をいじると	
(	6.『躾ことば』大項目の起句表	(A • 3 6	8例)		夜は顔をきれいにしないと	
	.i. ) 16-b F-17-1				良薬/口に苦し* 悪い子は	
*は結句例 頭がよくてもいじわるな子より					7 『躾ことば』大項目の起	型句表 [B・1 639 例]
	友達にあげた物は 一寸の	虫にも/五タ	∤の魂	*	(ア) 01 (イ)足でけると	(ウ) × (エ) 0

(#) /

犬も歩けば/棒にあたる\* 上には/上がある\*

1

- (ア) 02 (イ)急がば
- (r) (x) 10
- (オ) 急げば/
- (ア) 03 (イ)言うことを聞かぬと (ウ) × (エ) 7
  - (オ) 言う事を/言うことを聞かないと/言うこと を聞かなければ/親のいいつけを守らないと /親の言う事をきかない人は/
- (ア) 04 (イ)いたずらすると
- (r) (I)

(x) /

- (プ) 05 (イ)—銭を笑うものは (ウ) 〇 (
  - (オ) 一円を粗末にすると/一円をむだにする人は /一円を笑うものは/一銭をむだにする人は
- (ア) 06 (イ)うそをつくと
- (<del>)</del>) (<del>)</del> (<del>1</del>) 74
- (オ) うそつきは/うそは/うそばかりついている と/うそを言うと/うそをついてばかりいる と/うそをつくのは/うそをつけば/
- (ア) 07 (イ)男の子は
- (ウ) × (エ)

(<del>t</del>) /

- (7) 08 (イ)ごはんをこぼすと (ウ) (エ) 51
  - (オ) お百姓さんが一生懸命作ったのだから/ごはん粒を粗末にすると/ごはん粒等粗末にすると/ごはんやお米をこぼすと/ごはんをこぼしたりすると/ごはんをこぼして食べると/ごはんを粗末にすると/ごはんを踏みつけると/ごはんをむだにすると/米粒の中に/米粒を粗末にすると/米粒を踏むと/一粒のごはんでも/一粒のごはんにも多くの人の苦労があるから/
- (カ) 09 (イ)ごはんを食べて寝ると (ウ) (エ) 207
  - (オ) ごはん食べてすぐに横になると/ごはんの後すぐ寝ころぶと/ごはんの後すぐ寝ると/ごはんを食べた後すぐ横になると/ごはんを食べた後すぐ横になると/ごはんを食べた後様になると/ごはんを食べたで寝ると/ごはんを食べてすぐ寝ころぶと/ごはんを食べてすぐ寝ころんだら/ごはんを食べてすぐ寝ると/ごはんを食べてすぐ複になると/ごはんを食べてすぐ複になると/ごはんを食べてすぐ複になると/ごはんを食べて寝ると

/食後すぐに寝ると/食後すぐ寝ころぶと/ 食後すぐ寝そべると/食後すぐ寝ると/食後 すぐ横になると/食後すぐ横に寝ころぶと/ 食後にねると/食後横になると/食事がすん ですぐ構になると/食事後すぐ寝ると/食事 後すぐ構になると/食事後に寝ると/食事後 寝ころんだら/食事した後すぐ横になると/ 食事した後横になると/食事中に寝ころんだ りすると/食事の後すぐに寝そべると/食事 の後すぐに横になると/食事の後すぐ寝ころ ぶと/食事の後すぐ寝ると/食事の後すぐ休 むと/食事の後すぐ寝ると/食事の後ですぐ 構になると/食事の後に寝ころんだら/食事 の後に横になると/食事の後寝ころぶと/食 事の後寝たら/食事の後横になったりすると /食事の後横になると/食事の時横になると /食事をしてすぐに寝ころぶと/食事をして すぐ寝ると/食事をしてすぐ横になると/食 べた後すぐ寝ころぶと/食べた後すぐ寝ると /食べた後すぐ横になると/食べた後横にな ると/食べてからすぐ横になると/食べてす ぐ寝ころぶと/食べてすぐ寝ると/食べるな り寝ると/寝てごはんを食べると/寝て食べ ると/寝ながら食べると/横になってごはん を食べると/

- (オ) 10 (イ)ごはんを食べないと (ウ) × (エ) 0
- (<del>t</del>) /
  - (オ) ごはん残すと/ごはん残すのは/ごはんを残したりこぼしたのをほっておくと/食事の時のおかずは/一粒でも残すと/
- (ア) 12 (イ)敷居を踏むと

(ア) 11 (イ)ごはんを残すと

(<del>)</del> (<del>)</del> (<del>)</del> 11

(b) (C) (X)

37

- (オ) 敷居には/敷居の上に/敷居(玄関)や家の 中の敷居を/敷居を/敷居を踏んだら/
- (ア) 13 (イ)自分の事は
- (7) (1) (2) (9)

(t) /

- (ア) 14 (イ)好き嫌いなく食べると (ウ) × (エ) 6
  - (オ) 食事の時愚痴を言ったり好き嫌いすると/食事をきれいに食べないと/好き嫌いを言いますと/好き嫌いを言うと/好き嫌いをすると /何でも食べなければ/
- (ア) 15 (イ)食べ物を粗末にすると (ウ) (エ)

, ,	(オ) 食べ物を粗末にしたら/食べ物を残すと/	(プ) 28 (イ)わが身をつねって (ヴ) 〇 (エ) 8
(7)	16 (イ)テーブルの上にあがると (ウ) × (エ) 5	は) 自分をつねって/
	(オ) 机の上に腰を掛けると/机の上に乗ると/机	(ア) 29 (イ)悪いことをすると (ウ) ○ (エ) 23
	の上に乗れば/テーブルに腰を掛けると/飯	<ul><li>(オ) 何事によらずよくないことをすると/人につ</li></ul>
	台の上に腰を掛けると/	ばをかけると/人に悪い事をすると/人の困
(P)	17 (イ)テレビをそばで見ると (ウ) × (エ) 0	る事をすると/悪い事や反発すると/悪い事
	( <del>t</del> ) /	をした時とかよその人に何かを聞いた時/悪
( <del>7</del> )	18 (1)泣くと	い事をしたら/悪い事をしたり泣いたりする
	け 泣いたら/泣いたりすると/泣いていると/	٤/
	泣きまねをすると/泣けば/めそめそ泣いて	
	ばかりいると/	8 『躾ことば』大項目の起句表〔B・2 199例〕
( <del>7</del> )	19 (イ)早起きは (ウ) 〇 (エ) 9	(ア) 30 (イ)新しい下駄を (ウ) 〇 (エ) 2
	は)早起きすると/	(オ) 下駄を/
(T)	20 (イ)火遊びすると (ウ) 〇 (エ) 18	(プ) 31 (イ)歩いて食べると (ウ) × (エ) 13
	は)髪の毛を火で焼くと/髪の毛を燃やすと/火	(オ) 歩きながら食べると/くちゃくちゃいわせて
	遊びした時に夜/火遊びすれば/火遊びをす	ごはん食べると/ごはん食べるにしても/ご
	ると/火でいたずらすると/火なぶりすると	はんを食べながらあくびをすると/ごはんを
	/火に爪をくべると/火のいたずらをすると	食べるとき泣くと/食事中にのびをすると/
	/火をいたずらをすると/火を粗末にすると	食事のとき泣くと/食事の時帽子やはち巻を
	/	して食べると/食べながら歩くことは/物を
(T)	21 (1)人のふりみて (ウ) 〇 (コ) 40	食べる時/物を食べる時には/立派に座って
	(オ) 人のふりを見て/	ごはんを食べないと/
( <del>7)</del>	22 (イ)へそを出していると (ウ) 〇 (エ) 10	(ア) 32 (イ)石の上にも (ウ) × (エ) 5
	<ul><li>(オ) 裸でいると/裸になったら/裸になっている</li></ul>	(オ) /
	時など/	(プ) 33 (イ)—年の計は (ウ) × (エ) 2
(T)	23 (イ)返事は (ウ) 〇 (エ) 7	(*) /
	(オ) 名前を呼ばれたら/ハイ/「ハイ」って返事	(ア) 34 (イ)—寸の虫にも (ウ) × (エ) 5
	の出来る子は/「ハイ」よりやすい言葉が/	(*) /
	本人を呼んだ場合は/	(ア) 35 (イ)上には (ウ) × (エ) 3
(F)	24 (7)物を粗末にすると (ウ) 〇 (エ) 11	(オ) 上を見ればきりがない/
	は) 物事を/物を大切にしないと/	(ア) 36 (イ)親に口答えすると (ウ) 〇 (エ) 6
( <b>7</b> )	25 (イ)三つ子の魂 (ウ) 〇 (エ) 6	(d) お母さんに心配かけると/親に口答えなどし
	( <del>x</del> ) /	た時/親を大事にしないと/親をにらむと/
<b>(7)</b>	26 (イ)夜口笛を吹くと (ウ) 〇 (エ) 32	(ア) 37 (イ)金で遊ぶと (ウ) × (エ) 3
	(オ) 夜大きい音とか声を出すと/夜大きな声でう	は) 金を粗末にすると/
	たをうたったり口笛を吹くと/夜大きな物音	(プ) 38 (イ)紙を粗末にすると (ウ) 〇 (エ) 3
	やさわぎたてると/夜,口笛を/夜笛を吹く	(オ) 紙を切ると/
	と/夜に笛を吹くと/夜の笛を吹くと/夜笛	(プ) 39 (イ)可愛い子には (ウ) × (エ) 3
	を吹いたり口笛を吹くと/	(xt) /
(T)	27 (イ)夜,爪を切ると (ウ) 〇 (エ) 21	(プ 40 (イ)下駄をきちんとしないと (ウ) × (エ) 6
	(オ) 夜/夜に爪を切ると/夜風呂あがりに爪を切	(オ) 玄関とトイレを見れば/玄関に靴や下駄を乱
	ると/	雑にぬいでおくと/めいだ鄙をそろうないと

	/履物の汚れた玄関は/履	夏物を	そろ	え足を	き		(オ) 靴下をはいて寝ると/足袋	きをに	はいて	夏ると	/
	れいにふいて/					(T)	58 (イ)茶碗をたたくと	(ウ)	×	( <u>T</u> )	4
(F)	41 (イ)けんかをすると	(ウ)	×	( <del>I</del> )	2		(オ) 食事時茶碗/夜茶碗をたた	こいた	りす	れば/	,
	( <del>t</del> ) /					( <del>7</del> )	59 (イ)ちりもつもれば	(ウ)	×	(工)	3
(F)	42 (イ)子供は	(ウ)	0	( <del>1</del> )	7		( <del>x</del> ) /				
	(オ) 子供と川の石は/子供を見	見ると	/			( <del>7</del> )	60 (イ)遠い所へ一人で遊びに行く	٤			
(F)	43 (イ)ころばぬ先の	(ウ)	×	( <u>T)</u>	3			(ウ)	0	( <u>T</u> )	2
	(#) /						は) 一人で遠くに行くと/				
(F)	44 (イ)さかさ水になった時	(ウ)	×	( <u>T</u> )	2	(F)	61 (イ)飛ぶ鳥	(ウ)	0	(工)	2
	(オ) 湯を流すと/						(オ) 飛ぶ鳥も/				
( <del>7</del> )	45 (イ)皿の上で物を切ると	(ウ)	×	( <del>1</del> )	2	( <i>T</i> )	62 (イ)仲よきことは	(ウ)	×	( <del>I</del> )	2
	(オ) 皿にとってから包丁で切る	ると/	,				(オ) 和をもって/				
( <del>7</del> )	46 (イ)さるも	(ウ)	×	( <del>T)</del>	3	(T)	63 (イ)情は	(ウ)	×	( <u>T</u> )	3
	(オ) 弘法も/						は) 人に親切にすると/				
( <del>7</del> )	47 (イ)ザルを頭にのせると	(ウ)	0	( <del>1</del> )	8	(T)	64 (イ)なせばなる	(ウ)	0	( <del>I</del> )	6
	(オ) かごをかぶると/ザル(1	<b>竹カゴ</b>	')頭	にかる	らる		は) 人が出来る事は自分も出来	そる事	<b>事ゆえ</b>	/	
	と/頭にザルをかぶると/	/ザル	をか	ぶると	:/	( <del>7</del> )	65 (イ)七ころび	(ウ)	×	( <del>I</del> )	2
	袋をかぶると/						(*) /				
( <del>7</del> )	48 (イ)三尺下がって	(ウ)	×	( <del>I</del> )	2	(T)	66 (4)七たびさがして	(ウ)	0	( <del>1</del> )	4
	(オ) 年長に人は/						(オ) 七度尋ねて/三度たずねで	:/			
(T)	49 (1)朱にまじわれば	(ウ)	×	( <del>I</del> )	2	( <del>7</del> )	67 (イ)ならぬ堪忍	(ウ)	0	( <del>I</del> )	2
	(オ) 火にまじわえば/						(オ) /				
(T)	50 (イ)正直のこうべに	(ウ)	×	( <del>I</del> )	2	( <del>7)</del>	68 (イ)ばかの三寸	(ウ)	0	( <del>1</del> )	2
	(オ) /						(x) /				
(P)	51 (イ)ぜいたくは	(ウ)	X	( <del>T</del> )	4	(7)	69 (イ)働かざる者	(ウ)	×	(工)	3
	(オ) ぜいたくしたら/ぜいた	くをす	ると	/ほし	が		( <del>x</del> ) /				
	りません/					(F)	70 (4)早寝早起き	(ウ)	0	(포)	6
(T)	52 (イ)せいては事を	(ウ)	×	( <del>1</del> )	3		(オ) /				
	(オ) つきたてのもちを焼くと	/				(7)	71 (4)腹		×		2
( <i>T</i> )	53 (イ)赤飯にお茶をかけると	(ウ)	0	( <del>I</del> )	5		(オ) ごはんは、腹八分目たべて	ている	3と/		
	(オ) あずきごはんにお茶をか	けると	:/温	かいこ	ごは	(7)	72 (4)人の物には	(ウ)	0	(工)	3
	んにお茶をかけると/赤げ	飯にみ	そ汁	をかり	ける		(オ) 人のものは/				
	と/赤飯に湯をかけてた	べると	:/			(7)		(ウ)	×	( <del>1</del> )	2
(T)	54 (イ)洗濯物をたたまないで着	るのは	ţ				(オ) 人をのろわば/				
		(ウ)	×	(工)	2	(7)	74 (イ)百聞は	(ウ)	×	( <del>1</del> )	2
	(*) /						(1) /				
(T)	55 (イ)外へおしっこしたら	(ウ)	×	( <del>I</del> )	2	(T)	75 (イ)便所のそうじをすると	(ウ)	0	( <del>I</del> )	2
	(オ) ミミズにおしっこをかけ	ると/	/				( <del>t</del> ) /				
(T)	56 (イ)大根を食うと (野菜をた	べると	:)			( <b>7</b> )	76 (イ)本・新聞などに上がると	(ウ)	×	( <del>I</del> )	2
		(ウ)	×	( <del>工)</del>	2		(オ) 新聞の上にあがると/				
	(オ) うさぎさんの好きな/					(7)	77 (イ)負けるが	(ウ)	0	( <del>1</del> )	4
(7)	57 (イ)足袋をはいたまま休むと	(ウ)	0	( <del>1</del> )	3		(オ) 負けるは/				

(ア) 78 (イ)目は (ウ) X (工) 2 学は 稼ぐに追いつく/貧乏なし\* (オ) 顔/ かってかぶとの/おをしめよ\* 金は/天下の回りもの\* (ア) 79 (イ)欲張ると (<del>)</del>) (工) 2 神さまはどこにでも目があって (オ) 欲張りをすると/ かみなりがなると 聞くは一時のはじ (ア) 80 (イ)よく学び (ウ) X (工) 木は延びても 3 客来た場合 (オ) よく食べ/ きょう言うことは 今日の仕事は くさっても (ア) 81 (イ)夜おそくまで遊んでいると(ウ) ○ (エ) 17 くし拾うと (オ) 薄暗くなってかくれんぼすると/暗くなって 君子/危うきに近づかず\* 外に出たり一人歩きすると/暗くなっても遊 健全なる心は/健全なる身体に宿る\* んでいると/暗くなるまで外で遊んでいると コオロギが鳴くと 虎穴に入らずんば/虎児を得ず\* /電気がついたら/日が暮れてからかくれん 魚は/武士に焼かせる\* 獅子は/谷底に子を落とす\* ぼをすると/日が暮れても外にいると/夕方 親しきなかにも/礼儀あり\* 失敗は/成功のもと\* おそく迄遊んでいると/夕方暗くなるまで外 食事の前には しらぬが/ほとけ\* で遊んでいると/夜遊びすると/夜歩くと/ 真理とバラには すきこそ/ものの上手なり\* 夜おそくまで外で遊んでいると/夜外で遊ぶ そんして/とくとれ\* 大豆の皮をはがすと と/夜外に出ると/ 大は/小をかねる\* 高い木には (ア) 82 (イ)夜おそくまで起きていると(ウ) × (エ) 2 高いところに登ったりおてんばな事をすると (オ) おそくまで起きていると/ 正しい言葉は 立つ鳥/あとをにごさず\* (ア) 83 (イ)夜お金の音をさせると (ウ) × (1) 小さなことを 2 (オ) 夜お金をかぞえると/ 父の恩は山よりも高く/母の恩は海よりも深し\* (ア) 84 (イ)夜クモは 手にはバイキンがたくさんついているから (<del>'</del>) × (1) 3 (オ) クモが朝出ると/夜のクモは/ 出針・夜爪は 灯台/もとくらし\* (ア) 85 (イ)夜泣くと (ウ) × **(I)** 3 時は/金なり\* 読書百ぺん (オ) 晩に泣くと/ 年よりにあげずに一人で食べると (ア) 86 (イ)笑う門には (ウ) × (王) 2 戸のサンは親の頭だから 泣く子悪い子 (t) / にくまれっこ/世にはばかる\* ぬかに/くぎ\* ねこに ねるこは/そだつ\* 『躾ことば』大項目の起句表 (B・3 113 例) 能ある鷹は/爪をかくす\* 愛は あさねをすると 墓にあがっている食物を食べると 頭かくして/尻かくさず\* 雨だれ/石をうがつ\* 馬鹿は笑っても 早くねないと あるくときは 家の中でくちぶえ吹けば 早飯早ぐそ 針を使うと 石橋を/たたいて渡れ\* 一事が/万事\* 歯をきちんと 彼岸に 人様にかけた情は忘れてしまえ 一膳めしは 一度ある事/三度ある\* 一度品物をあげてとり返すと 人様の前を ーをきいて/十を知る\* 一生懸命勉強しないと 人にぬれた手の水をかけると 犬も歩けば/棒にあたる\* 井の中の/蛙\* 人にはなくて 人に迷惑をかけない人間に うたたねすると ウドの/大木\* 人のまわりをまわると 日に日に新たに うまの耳に/ねんぶつ\* 裏口から表へ 日々是/好日\* 武士は食わねど/高楊子 鉛筆をなめると 構着すると 風呂へ入らないと へんなまねなどしていると 大きいものには おしっこをもらすと 仏の顔も/三度\* 骨折り損の/くたびれ儲け\* おぜんの回りを回ると おながも 枕を踏むと 身から/出たさび\*

ミカンの二袋一緒になったのを食べると

親はだませても

親の心/子知らず\*

## 村石 昭三

右の手を使わないと

実のなる木は/花から知れる\*

耳くそがつまっていると

門前の小僧/習わぬ経を読む\* われなべに/とじふた\*

やかんやきゅうすで口のみすると

良い子は天国

用なき物に

よその家のかきねの花を

夜なきうどんや夜なきそばやがくると

楽は苦の種/苦は楽の種\*

良薬/口に苦し\*

礼儀正しさは

霊柩車を見たら

ローマは/一日にして成らず\* ろんより/しょうこ\*

# 後 記

本研究は、大学院特別研究費(平成5年度、6年度、7年度)による「児童に対する保育者の語りかけの機能に関する研究-特に「しつけ」言葉の成句用例集の作成」 (代表者 村石昭三)の中間報告である。